



2023年
7月5日
No.A23-03

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2023年6月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) 「中東大使を囲む会」

・2023年6月29日(木)、中東・北アフリカ地域に駐在されている日本国大使の皆様をお招きし、帝国ホテル「光の間」にて、「中東大使を囲む会」を開催しました。大使の皆様、及び、中東調査会会員と非会員の皆様あわせて200名以上の方が参加しました。



(2) トップ・ミーティング

・6月13日(火)、小野 啓一 外務審議官(経済担当)「G7広島サミットと日本の経済外交」(於：オークラ東京)

<要旨>

広島サミットの総論及び各論部分の成果について概観し、世界が直面する様々な課題に対する議長国・日本の基本的な考え方とG7の対応について説明がなされた。また、外交日程を踏まえつつ、G20議長国インドとの連携も含め、日本外交の今後の展望について言及があった。



(3) 中東情勢オンライン講演会

・6月9日(金)、今野 泰三 中京大学教養教育
 研究院教授「右派政権の復活と「民主主義の危機」
 言説の陥穽」(Zoom形式)

<要旨>

講師より、イスラエル国政選挙での宗教的シ
 オニズムの躍進要因について分析がなされた
 後、ネタニヤフ政権における宗教派の多様性や、
 司法改革案の背景及び展望などに関する説明
 があった。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2023年6月号(2023年7月5日付)

1. GCC：対イラン関係の進捗
2. トルコ：約2年ぶりの政策金利引き上げ
3. イラン：ライシー大統領の南米諸国歴訪
4. イラク：スウェーデンでのコーラン写本焼却事件への反応
5. アフガニスタン：アーホンドザード指導者が犠牲祭に際し声明を发出
6. リビア：アメリカが「ワグネル」創始者の関連企業に制裁

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

No.33「イラク：解決のめどが立たない“イス
 ラーム国”の子供たち”問題」(協力研究員 高
 岡豊、6月6日)

No.34「イラン：新興5カ国(BRICS)との連携

を強化」(研究主幹 青木健太、6月6日)

No.35「トルコ：エルドアン氏の大統領再任と新
 内閣の発表」(主任研究員 金子真夕、6月6
 日)

No.36「イラン：在サウジアラビア・イラン大使
 館が正式に再開」(研究主幹 青木健太、6月
 7日)

No.37「モロッコ：モロッコでの軍事演習にイス
 ラエルが初参加」(主任研究員 高橋雅英、6月
 8日)

No.38「サウジアラビア：OPECプラス会合を経
 た追加減産と対ロシア関係」(研究主幹 高尾
 賢一郎、6月8日)

No.39「エジプト：イスラエル軍との銃撃事件」
 (主任研究員 高橋雅英、6月8日)

No.40「イラク：国会が連邦政府予算を議決」(協
 力研究員 高岡豊、6月14日)

No.41「パレスチナ：PAのアップース議長の中
 国訪問」(協力研究員 高岡豊、6月16日)

No.42「アルジェリア：タブーン大統領のロシア
 訪問」(主任研究員 高橋雅英、6月16日)

No.43「サウジアラビア：ファイサル・ビン・フ
 アルハーン外相のイラン訪問」(研究主幹 高
 尾賢一郎、6月19日)

No.44「パレスチナ・イスラエル：ジェニンでの
 大規模交戦」(協力研究員 高岡豊、6月20日)

No.45「クウェイト：国民議会選挙を経た第5次
 アフマド・ナウワーフ内閣の発足」(研究主幹
 高尾賢一郎、6月21日)

No.46「モロッコ：第2回ネゲヴ・サミット中止
 に関する報道」(主任研究員 高橋雅英、6月
 22日)

No.47「サウジアラビア：ハッジ期間の開始と周
 辺国からの就航状況」(研究主幹 高尾賢一郎、
 6月27日)

No.48「イラン：ライシー大統領とロシアのプ
 ーチン大統領の電話会談、警察司令官のロシ
 ア訪問」(研究主幹 青木健太、6月28日)

No.49「イラン：アブドゥルラヒヤーン外相の湾岸諸国歴訪」(研究主幹 青木健太、6月29日)

No.50「レバノン・シリア：シリア人避難民の帰還問題」(協力研究員 高岡豊、6月30日)

No.51「イスラエル：モサドがイラン領内でのイラン人テロ首謀者の拘束を発表」(研究主幹 高尾賢一郎、6月30日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) 中東分析レポートの発行 【会員限定】

- No.3「インドの中東における存在感の増大 — I2U2 と国際南北輸送回廊 (INSTC) から見る地域戦略—」(6月16日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(4) その他の活動

- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく A/中東を理解するキーワード」へ当会研究員が出講した。

- ① 「西洋との関係」(研究主幹 青木健太、6月7日)
- ② 「少数派」(主任研究員 金子真夕、6月14日)
- ③ 「ジェンダー」(研究主幹 高尾賢一郎、6月21日)
- ④ 「エネルギー」(主任研究員 高橋雅英、6月28日)

- 6月16日(金)、2023年度外交・安全保障事業「中東ユーラシアにおける日本外交の役割 — 国家間競争の時代における大国主導の連結性戦略と地域秩序再編の実態解明」事業のコメンタリーNo.1を当会HPに掲載した。(表題：「中東の「地殻変動」をどのように読みとくか — 米国の戦略的後退と、中東諸国の新しい地域主導型外交の形」(研究主幹 青木健太))。

- 6月23日(金)、高橋主任研究員が日本貿易会主催の日本貿易会ゼミナールに登壇した(演題：「中東におけるパワーバランスの変化とエネルギー情勢」)。

3. その他

(1) 要人往来

- 9日、岸田首相は訪日中のUAEのアブドゥラー・ビン・ザーイド外務・国際協力相の表敬を受けた。
- 12日、林外相は訪日中のUAEのアブドゥラー・ビン・ザーイド外務・国際協力相と会談した。

(2) 外務省人事

- 6月1日(木) 発令
中東第一課長 小長谷英揚

4. 7月の予定

- 7月10日(月)、15:00~16:30、中東情勢オンライン講演会(前田 哲 駐カタール大使「カタールのいま~国際社会で存在感を増す湾岸の小国~(仮)」)
- 7月13日(木)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(森保 一 氏 SAMURAI BLUE(サッカー日本代表) 監督(「サッカーと私」) *法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。